

2022年度 2ブロック大会について

2022年度2ブロック大会は、**東京都少年サッカー連盟大会要項**に沿って開催する。

※大会要項は、**東京都少年サッカー連盟WEBサイト**を参照すること

- ・ **大会参加にあたって**
約束「問合わせについて」、対象者、適用大会
- ・ **大会参加にあたっての注意事項**
大会に出場する前に、大会当日、試合では、協力
- ・ **大会の競技規程について**
参加者資格について『複数チームエントリー規定』、移籍について、手続き、大会毎の移籍に関する細則
競技規則について、ユニフォームについて、審判について
- ・ **大会の懲罰規程について**
試合が開催不能または中止の対応について、懲罰事項、不誠実な事業運営について
- ・ **各大会要項細則**

第8回 三井のリハウス 東京都U-12ブロックリーグ	第46回 JFA全日本U-12サッカー選手権大会 東京都大会
第34回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会	第41回 ハトマークフェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会
第6回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会	

「ブロックに一任する」箇所については、以下記載の通りとする

各大会共通

複数チームエントリー制を取り入れるかは各ブロックが選択できる

⇒ 複数エントリー制を採用する

審判法 3人制審判法または 1人制審判法（主審および補助審判員）で運営する

⇒ 3人制審判法で運営し、第4の審判も設置する

第34回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

⇒ 3ピリオド制を採用し、1ピリオドの競技時間は 12分とし、競技規則については中央大会に準拠する

第41回 ハトマークフェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

⇒ 前後半制を採用し、競技時間は 40分とする

第6回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

⇒ 前後半制を採用し、競技時間は 30分とする

第2ブロック追加分 競技運営ルール

1 選手登録、指導者登録について

リーグ戦において、選手登録を事前におこなう（移籍確認時に必要となるため）

登録済選手について変更、誤記等があった場合、速やかに修正版を総務部へ送付する

選手登録の確認について

- ・ 選手登録一覧表を本部に提出する

チーム役員の懲戒罰事項について

- ・ 累積警告が2回に達したチーム役員は、次の同一競技会（同一競技会終了の場合は直近の公式戦）にベンチ入りできない
ただし、三井のリハウスU-12リーグ戦では累積は3回とする

リーグ戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする（但し、背番号については手書き可とする）
- ・ リーグ戦の第1節開始前に、選手登録用紙を2部本部に提出し、承認印をもらう
1部は当日の試合で使用し、1部は次回以降の原本とする
- ・ 承認印のある選手登録用紙をコピーし、試合毎に使用する
- ・ 選手登録に変更がある場合は事前に運営委員へ連絡し、試合当日に承認印をもらう

トーナメント戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする。ただし、監督サインのみ手書きとする
- ・ 試合毎に選手登録用紙を1部本部に提出する

JA東京カップ東京都5年生サッカー大会は試合毎に2部本部へ提出する

2022年度 2ブロック大会について

指導者、審判登録の確認について

- ・ 本部にて、ベンチ入り指導者全員の登録確認を行う（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
- ・ 本部にて、審判をする方全員の審判員登録の確認を行う（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
- ※ 有効期限切れは認められないので事前に確認をすること

引率指導者を当日追加する場合、空白欄または白紙エントリー表に変更指導者名を記載し本部に提出する
試合毎に提出するエントリー表は運営競技部にて保管する（チームへの返却は行わない）

2 リーグ戦 Group 運営責任チームの選出、Group 運営について

- ① Group 運営責任チームを選出し、責任チームを中心に自主運営にてリーグ戦を行う
試合当日、運営競技部員がサポートとして入る
- ② Group 運営責任チームは立候補を優先し、立候補がない場合は抽選にて決定する
立候補チームがあった場合、全体の抽選より先に抽選を行う
立候補チームがなかった場合、運営競技部長がGroup毎に抽選を行い、引いた番号のチームを運営責任チームとする
過去、運営責任チームを行ったチームは抽選から除く
- ③ Group運営について、Group運営責任チームを中心にGroup内で決める

3 試合日程、日程変更について

事前に配布している年間予定表を確認し、大会参加申し込みを行うこと

基本的（学校行事及び行政イベントは除く）に大会の日程変更は行わない（2016年度の教訓です）

リーグ戦、トーナメント戦を含め年間のグラウンド確保をしているため、荒天等による変更以外はしない前提です

a リーグ戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する
初期に割り当てたグラウンドは、江戸川区・葛飾区より割り当てられたグラウンドを使用するため基本変更を行わない
葛飾区のグラウンドは、使用しない場合でも費用がかかるため割当られた日、時間で試合を行うこと
 - ② 決められた試合日にやむをえず(学校行事等)試合が出来ない場合以下の通りとする
 - ・ 試合が出来ないチームは、Group責任者に文書で報告し、Group責任者は運営競技部長に文書で報告する
 - ・ 試合の出来ないチームは、試合会場を準備する
 - ・ 対戦相手と日程調整後、Group責任者に報告し、Group責任者は運営競技部長に文書で報告する
 - ・ 試合が出来ないチームの審判割当変更は、Group責任者が配布済みの日程表を修正し運営競技部長に報告する
- ※ 報告はすべてメールにて行う
※ 全試合消化が前提とし双方協力し日程調整をおこない試合を成立させる

b トーナメント戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する
- ② 天候不良による試合日程変更について
天候不良等による試合日程変更については、変更版を運営競技部で作成する

4 ピッチサイズとゴールサイズ、試合球について

- ① 基本サイズ：5・6年生大会 68m× 50m 3・4年生大会 60m× 40m
- ② 学校等会場提供の際は、基本サイズに近いサイズならOKとする
- ③ 人工芝の会場を使用する際、アットやマーカをライン代わりにすることはOKとする
- ④ 空気圧は、0.8kgとする

5 雷時の対応（2014年04月11日 都運営委員会報告）

東京都中央大会競技運営において、雷雨の対応については試合開始から 70%を過ぎていたら成立とする
ブロックは、中央の規定を参考に対応すること

- ※ 70%：試合開始 28分（後半 8分）
試合開始から 28分（後半 8分）を過ぎていたら試合成立とする
試合開始から 28分（後半 8分）を過ぎていない場合は残り時間を後日行う

6 懲罰対象案件が発生した場合

- ① 運営責任者は、委員長に報告する
 - ※ 審判または運営責任者は、懲罰事項・事実確認調書を作成し委員長に提出する
- ② 委員長から、東京都サッカー連盟・規律フェアプレー委員会（以下、連盟規律委員会と称す）に報告する
- ③ 以降の対応については、連盟規律委員会の裁定に従う

7 試合前日までの準備

- ① 試合日程の確認
- ② 運営責任者の準備について
試合結果報告書、審判報告書、懲罰事項・事実確認調書の印刷（マッチミーティングシートは参考資料）
警告・退場者一覧の印刷と出場停止選手の確認
対戦チームのユニフォームの選定（新型コロナウイルス感染症対策のため）
- ③ 雨天中止時の場合の確認
試合当日、総務部のメールにて確認する

2022年度 2ブロック大会について

8 会場設営

第1試合、第2試合に関わる（審判割当てチーム含む）チームのスタッフで行う（運営責任者に必ず確認してから開始する）
設営集合時間・場所

- ・ 篠崎グラウンド：第1試合KickOff 90分前に倉庫前
- ・ 葛飾区内の試合会場：第1試合KickOff 90分前に「運営本部」設置場所
ただし各会場によって開場の時間が異なるので各会場の注意事項を参照の上それに従う。

9 マッチミーティングは行わない（新型コロナウイルス感染症対策のため）

チーム代表者、審判、会場運営責任者にて、KickOff 40分前に以下をマッチミーティングの代わりに行う

- ※ ハンドブックでは 30分前となっているが、運営スタッフの関係で変更する
- ※ マッチミーティングは行いので、マッチミーティングシート（参考）に必ず目を通すこと
- ☆ 提出物の確認（①大会参加同意書 ②選手登録用紙（メンバー提出用紙））
- ☆☆ 事前に決めたユニフォームを審判が、**ユニフォーム一覧**で確認する（選手は集まらないこと）
- ① リーグ戦
運営責任者は、毎開催ごとに Group 第1試合開始前に提出物の確認とユニフォーム確認を行うこと
- ② トーナメント戦
運営責任者は、各試合開始前に提出物とユニフォーム確認、進行を行う

10 選手チェックは、KickOff 15分前にベンチ前で、運営担当者が行う。

- ※ ハンドブックでは 10分前となっているが、運営スタッフの関係で変更する
- ☆ 選手は間隔をあけ、運営担当者の前を順番にぬけていく。その際、番号を問われたら、名前を答える。

11 用具チェックも、KickOff 15分前にベンチ前で、担当審判が行う

- ☆ 選手は間隔をあけ、審判の前をぬける際に、用具チェックを受けてベンチに移動する

12 試合開始および終了時の、セレモニー・整列は行わない

- ☆ コイントスは選手入場の前に行う

13 会場撤去

最終試合、最終試合1試合前に関わる（審判割当てチーム含む）チームのスタッフで行う
（運営責任者に必ず確認してから開始する）

14 試合結果報告

試合当日 20時までに運営責任者が運営競技部長にメールにて報告する

- ① 配布された対戦表に試合結果を入力し添付する
- ② 大会結果記録用紙を添付する
原本は後日運営競技部長に提出する（手渡し又は郵送とし、FAXは不可）

15 各大会の抽選について

- ① リーグ戦
通期：前年度大会（JA東京カップ 5年生大会）の成績を参考に抽選を行う
ベスト4 + 1チームは同一グループにならないように抽選を行う
+1チームは優勝チームにベスト8で負けたチームとする
ベスト4 + 1チームで不参加のチームがある場合は、ずらして抽選を行う
その他参加チームで抽選を行う
- ② トーナメント戦
TOMAS交流：シードなしで、全チーム抽選を行う
ハトマーク：シードなしで、全チーム抽選を行う
JA東京カップ：前年度大会（ハトマーク 4年生大会）ベスト4のチームはシードとし、その他参加チームで抽選を行う
U-12選手権：前期リーグ戦の成績で組み分けをおこなう（抽選は行わない）
Group A：1位 - 8位は、4回戦からの出場
Group A：9位 - 10位 及び Group B：1位 - 6位は、3回戦からの出場
Group B：7位 2回戦からの出場
その他は、1回戦からの出場

16 その他

- ・ 大会参加同意書の内容を理解、遵守すること
- ・ 各会場観戦エリア以外での観戦は行わない。観戦する際は、人との間隔を 2m以上保つこと
- ・ 運営本部からの指定場所以外でのアップを禁止する。共有スペースの占有は禁止する
- ・ 車で来場する時は、各会場のルールに従うこと
- ・ ベンチではマスクを着用し、運動時は外すようにしてください
- ・ 筆記用具は各自で用意して、そちらを使用して下さい。使い回しをしないようにしてください
- ・ 手洗い用タオルを持参してください
- ・ 原則更衣室は使用しないでください
- ・ チーム役員（ベンチスタッフ）によるあらゆる形式の電子通信機器（携帯電話、タブレット、ビデオカメラ、AIカメラVevoなど）によるテクニカルエリア内（ベンチを含む）での撮影（写真、ビデオ）は不可ですが、応援席での撮影は問題ありません。
※撮影した動画をSNS等へアップする場合は、相手チーム選手の考慮する必要があります。
※場合によっては相手チームの保護者の捉え方によっては問題になりかねないため注意願います。